

# FUJIFILM

DIGITAL CAMERA

# X-T4

## New Features Guide

Version 2.00

本製品はファームウェアの更新による機能の追加／変更のため、付属の使用説明書の記載と一部機能が異なる場合があります。詳しくは下記ホームページから各機種ของファームウェア更新情報をご覧ください。

<https://fujifilm-x.com/ja-jp/support/download/firmware/cameras/>

## 変更項目

X-T4 Version 2.00 では以下の機能が追加または変更されています。  
最新の使用説明書は、下記ホームページをご覧ください。

<https://fujifilm-dsc.com/ja/manual/>

No.	概要	X-T4 	詳細 	Ver.
1	タッチズームに対応したレンズを使用しているときにタッチズームができるようになりました。これにともない、セットアップメニューの <b>操作ボタン・ダイヤル設定</b> > <b>タッチパネル設定</b> にタッチズームが追加されました。	27 229	1 7	1.60
2	別売の XLR マイクアダプターに対応しました。これにともない、動画撮影メニューの <b>オーディオ設定</b> に <b>XLR マイクアダプター設定</b> が追加されました。またセットアップメニューの <b>音設定</b> に <b>4ch 音声再生</b> が追加されました。	53 176 212	2 3 4	1.40
3	セットアップメニューの <b>基本設定</b> に <b>エリア設定</b> が追加されました。これにともない、初期設定の方法や <b>世界時計</b> の設定方法が変更されました。また、 <b>日時設定</b> で 24 時間表示が選べるようになりました。	207	4	2.00
4	セットアップメニューの <b>基本設定</b> > <b>リセット</b> の内容が変更されました。	210	6	2.00
5	セットアップメニューの <b>接続設定</b> > <b>Bluetooth 設定</b> が <b>Bluetooth/ スマートフォン 設定</b> に変更され、 <b>電源 OFF 中の画像転送</b> が追加されました。また、 <b>撮影後 自動画像転送</b> が <b>撮影時 自動画像転送</b> に、 <b>スマートフォン同期設定</b> が <b>スマートフォン位置情報同期</b> にそれぞれ変更されました。	237	12	2.00
6	画像を転送するタイミングが変更されました。再生時やカメラの電源をオフにしたときだけでなく、撮影時にも画像を転送できるようになりました。	237	12	2.00

No.	概要	X-T4 📖	詳細 📖	Ver.
7	セットアップメニューの <b>🔌 接続設定 &gt; 共通設定</b> の内容が移動しました。 ・ <b>📍 位置情報表示</b> が <b>🔌 表示設定</b> に移動しました。 ・ <b>🔌 ボタン設定</b> が <b>🔌 操作ボタン・ダイヤル設定</b> に移動し、 <b>📄 Fn1 ボタン設定</b> に変更されました。 ・ <b>📄 位置情報記録</b> が <b>🔌 保存設定</b> に移動しました。 ・ <b>名前とスマートフォン送信時 🔌 圧縮</b> が <b>Bluetooth/スマートフォン設定</b> に移動しました。	221	6	2.00
		228	9	
		236	11	
		237	12	
8	スマートフォンとの無線での接続方法が変更されました。	286	20	2.00
9	レンズファンクションボタンのある電動ズームレンズに対応しました。これにともない、セットアップメニューの <b>🔌 操作ボタン・ダイヤル設定 &gt; 電動ズームレンズファンクション (Fn) 設定</b> が追加されました。また、ファンクションボタンに割り当て可能な機能が変更されました。	224	6	1.60
		256	14	
		258	16	
		265	19	
10	セットアップメニューの <b>🔌 操作ボタン・ダイヤル設定 &gt; レンズ ズーム / フォーカス設定</b> が追加され、レンズファンクションボタンのある電動ズームレンズの動作を設定できるようになりました。	226	7	1.60
		227		
11	<b>フォーカスリングとフォーカスリング操作</b> が <b>🔌 操作ボタン・ダイヤル設定 &gt; レンズ ズーム / フォーカス設定</b> に移動し、 <b>フォーカスリング</b> は <b>フォーカスリング回転方向</b> に変更されました。	226	7	1.60
		227		
12	セットアップメニューの <b>🔌 消費電力設定</b> に <b>自動電源 OFF 温度</b> が追加されました。	232	11	1.20
13	セットアップメニューの <b>🔌 接続設定 &gt; Bluetooth 設定</b> に <b>Bluetooth 機器一覧</b> が追加されました。	237	12	1.70
14	別売アクセサリに <b>三脚グリップ TG-BT1</b> が追加されました。	302	24	1.70

## 追加 / 変更内容

追加または変更になった内容は以下のとおりです。

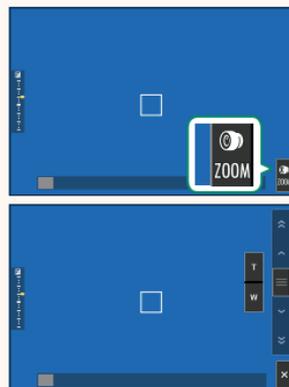
### X-T4 使用説明書： 27 撮影時のタッチ操作について

Ver. 1.60

#### タッチズーム

タッチズームに対応しているレンズを使用しているときは、画面をタッチしてズーム操作を行うことができます。撮影画面でタッチズームボタンをタッチすると、タッチズームがオンになります。

タッチズームはそれぞれのボタンで操作します。

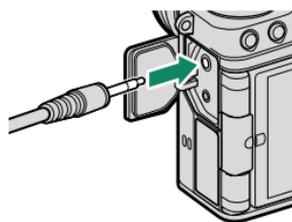


ボタン	意味
 <b>タッチズーム</b>	タッチズームをオンにします。
<b>T ボタン</b>	タッチすると望遠側または広角側に操作できます。長押しすると、一定速度でズームできます。
<b>W ボタン</b>	
  <b>シーソースイッチ</b>	スワイプすると、ズーム位置を変更します。任意の位置を長押しすると、その位置に応じた速度で、望遠側または広角側にズームします。
<b>X ボタン</b>	タッチズームをオフにします。

## 動画を撮影する

## 外部マイクについて

このカメラでは、外部マイクを使用できます。外部マイクのプラグはプラグインパワーを必要としないφ3.5mm ピンで取り付けるものをご使用ください。詳しくはステレオマイクの使用説明書をご覧ください。



## XLR マイクアダプターについて

このカメラではティアック株式会社製 XLR マイクアダプター (TASCAM CA-XLR2d-F) を使用できます。詳しくは以下の TASCAM のウェブサイトをご覧ください。

<https://tascam.jp/jp/product/ca-xlr2d/>

## XLR マイクアダプター設定

XLR マイクアダプターを使用しているときに、マイク入力チャンネルなどを設定できます。

サブメニュー	内容
マイク入力チャンネル	<p>カメラの内蔵マイクも使用して 4ch 録音をするか、XLR マイクアダプターのマイクのみで 2ch 録音をするかを設定できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>4ch XLR+ カメラ</b>：カメラの内蔵マイクも使用して、4ch 録音をします。</li> <li>• <b>2ch XLR のみ</b>：XLR マイクアダプターに取り付けられた外部マイクのみで 2ch 録音をします。</li> </ul>
4ch 音声モニタリング	<p>動画撮影中にヘッドホンなどでモニタリングする音声を設定できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>XLR</b>：XLR マイクアダプターに取り付けられた外部マイクの音声をモニタリングします。</li> <li>• <b>カメラ</b>：カメラの内蔵マイクの音声をモニタリングします。</li> </ul>
HDMI4ch 音声出力	<p>HDMI 端子に取り付けられた外部レコーダーに出力する音声を設定できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>XLR</b>：XLR マイクアダプターに取り付けられた外部マイクの音声を出力します。</li> <li>• <b>カメラ</b>：カメラの内蔵マイクの音声を出力します。</li> </ul>



- カメラのマイク端子に外部マイクが取り付けられているときは、内蔵マイクの代わりに外部マイクの音声を使用します。
- 4ch 録音は **🔊 動画設定 > ファイル形式**が **MOV/H.265(HEVC) LPCM** または **MOV/H.264 LPCM** のときのみ行えます。

## 4ch 音声再生

XLR マイクアダプターを使用して、4ch 録音で撮影された動画を再生するときの音声を選べます。

設定	説明
XLR	XLR マイクアダプターに取り付けられた外部マイクの音声を再生します。
カメラ	カメラの内蔵マイクまたはマイク端子に取り付けられた外部マイクの音声を再生します。

## 🏠 エリア設定

お住まいの地域やサマータイムの設定をします。

### ■ エリア設定

世界地図からお住まいの地域を選択します。

### ■ サマータイム

サマータイムを使用するかどうかを設定できます。

設定	説明
ON	サマータイムを使用します。
OFF	サマータイムを使用しません。

## 世界時計

旅行先で、簡単にカメラの時計を現地時間に合わせることができます。

設定	説明
🏠 ホーム	現在設定されている日時を表示します。
➦ 現地	旅行先の日時を表示します。

❗ ➦ 現地を選ぶときは、あらかじめ 🏠 エリア設定でお住まいの地域を設定してください。

### 現地時間の設定方法

1 ➦ 現地を選び、MENU/OKボタンを押します。

2 セレクターボタンの左右を押して旅行先のエリアを選びます。

📁 サマータイムを使用したいときはサマータイムを ON に設定してください。

3 MENU/OKボタンを押します。

📁 ➦ 現地を選ぶと、電源を入れるたびに、画面に ➦ と日時が約 3 秒間黄色で表示されます。

## リセット

撮影メニューまたはセットアップメニューの設定をそれぞれ工場出荷時の設定に戻します。

## 1 リセットするメニューを選びMENU/OKボタンを押します。

設定	説明
静止画メニュー リセット	静止画撮影メニューのカスタム登録/編集の内容、ホワイトバランスのカスタムの内容以外がリセットされません。
動画メニューリセット	動画撮影メニューのカスタム登録/編集の内容、ホワイトバランスのカスタムの内容以外がリセットされます。
セットアップリセット	セットアップメニューの日時設定、🏠 エリア設定、世界時計、著作権情報以外がリセットされます。
初期化	ホワイトバランスのカスタムの内容以外の全ての設定がリセットされます。

## 2 確認画面で実行を選んでMENU/OKボタンを押します。

## 位置情報表示

ON にすると、スマートフォンから取得した位置情報を表示できます。

設定値	
ON	OFF

## 電動ズームレンズファンクション (Fn) 設定

ファンクションボタンがある電動ズームレンズを装着したときの、レンズのファンクションボタンに割り当てる機能を設定できます。

## レンズズーム/フォーカス設定

フォーカスリングがあるレンズや対応する電動ズームレンズを装着したときの動作を設定できます。

### フォーカスリング回転方向

マニュアルフォーカス時（フォーカスモードが **M** のとき）に遠距離側に合わせる場合の、フォーカスリングの回転方向を変更できます。

設定	説明
🕒 時計回り	フォーカスリングの回転方向を 🕒 時計回りに設定します。
🕒 反時計回り	フォーカスリングの回転方向を 🕒 反時計回りに設定します。

### フォーカスリング操作

フォーカスリングの操作に応じたピント移動について設定できます。

設定	説明
ノンリニア	リング操作の回転速度に応じて、移動量可変でピントを移動します。
リニア	回転速度に応じず、回転量に対してリニアにピント移動します。

### MF 定速フォーカス (Fn)

対応する電動ズームレンズ使用時に、ファンクションボタンでマニュアルフォーカス撮影をするときの、ピントの変化速度を設定できます。数値が大きいほど変化する速度は速くなります。

設定値							
1(遅)	2	3	4	5	6	7	8(速)

### 定速ズーム (Fn)

対応する電動ズームレンズ使用時に、ファンクションボタンでズーム操作をするときの動作速度を設定できます。数値が大きいほど速くなります。

設定値							
1(遅)	2	3	4	5	6	7	8(速)

## 定速ズーム / フォーカス操作 (Fn)

対応する電動ズームレンズ使用時に、ファンクションボタンで定速フォーカスや定速ズーム操作をするときの動作を設定できます。

設定	説明
スタート/ストップ	ファンクションボタンを押すとフォーカスやズームを行い、もう一度押すと止まります。
押下中のみ	ファンクションボタンを押している間、フォーカスやズームを行います。

## ズームリング回転方向

対応する電動ズームレンズのズームリングを操作するときの、ズームリングの回転方向を変更できます。

設定	説明
🕒 時計回り	ズームリングの回転方向を 🕒 時計回りに設定します。
🕒 反時計回り	ズームリングの回転方向を 🕒 反時計回りに設定します。

## ズーム / フォーカスコントロールリング

対応する電動ズームレンズのズーム / フォーカスコントロールリングの用途を設定できます。

設定値	
ズーム	フォーカス

## ▶ Fn1 ボタン設定

再生モードで **Fn1** ボタンを押したときの動作を設定できます。

設定	説明
☐ スマートフォン 転送予約	表示している画像を転送予約します。スマートフォンとペアリングしていないときは <b>Bluetooth/ スマートフォン設定</b> の画面が表示されます。
🎵 選択 & スマート フォン転送予約	画像選択画面を表示します。ペアリングしているスマートフォンに転送する画像を選んで転送予約できます。スマートフォンとペアリングしていないときは <b>Bluetooth/ スマートフォン設定</b> の画面が表示されます。
📶 ワイヤレス通信	ワイヤレス通信を行います。

## タッチパネル設定

液晶画面（LCD）のタッチ操作を行うかどうかを設定できます。

サブメニュー	説明
📷 タッチパネル設定	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>ON</b>：撮影時に液晶画面（LCD）をタッチパネルとして使用します。</li> <li>● <b>OFF</b>：タッチパネルとして使用しません。</li> </ul>
📷 ダブルタップ拡大	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>ON</b>：撮影時に液晶画面（LCD）を2回タッチすると、画像が拡大します。</li> <li>● <b>OFF</b>：タッチによる画像拡大はしません。</li> </ul>
<b>Fn</b> タッチ ファンクション	タッチファンクションを使用するかどうかを設定します。
タッチズーム	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>ON</b>：撮影時に液晶モニター（LCD）をタッチして、対応する電動ズームレンズのズーム操作を行います。</li> <li>● <b>OFF</b>：タッチズームを使用しません。</li> </ul>
▶ タッチパネル設定	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>ON</b>：再生時に液晶画面（LCD）をタッチパネルとして使用します。</li> <li>● <b>OFF</b>：タッチパネルとして使用しません。</li> </ul>
EVF タッチパネル 有効範囲	<p>EVF 使用時に液晶画面（LCD）をタッチパネルとして使用できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● タッチパネルの有効範囲を次の中から選びます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>- <input type="checkbox"/> (全面で動作)</li> <li>- <input type="checkbox"/> (左半分で動作)</li> <li>- <input type="checkbox"/> (右半分で動作)</li> <li>- <input type="checkbox"/> (左上 1/4 側で動作)</li> <li>- <input type="checkbox"/> (右上 1/4 側で動作)</li> <li>- <input type="checkbox"/> (左下 1/4 側で動作)</li> <li>- <input type="checkbox"/> (右下 1/4 側で動作)</li> </ul> </li> <li>● <b>OFF</b> を選ぶと、タッチパネルとして使用しません。</li> </ul>

## 自動電源 OFF 温度

カメラの温度が上昇した際にはメッセージが表示され、さらに上昇すると、撮影を中断し電源を自動的にオフにします。その際の温度を変更できます。

設定	説明
標準	カメラの電源をオフにする温度を <b>標準</b> に設定します。
高	<b>標準</b> に比べて、カメラの温度が高くなっても撮影することができます。動画撮影時など <b>高</b> に設定すると、 <b>標準</b> に比べて撮影時間が長くなります。カメラを持ち続けると低温やけどの恐れがありますので、三脚などをお使いください。

## 位置情報記録

**ON** にすると、スマートフォンから取得した位置情報を撮影する画像に記録することができます。

設定値	
<b>ON</b>	<b>OFF</b>

## Bluetooth/ スマートフォン設定

Bluetooth 接続に関する設定を行います。

サブメニュー	内容
ペアリング登録	スマートフォンアプリケーションがインストールされているスマートフォンとペアリング登録します。
ペアリング 接続先選択	ペアリング登録で登録したスマートフォンの中から接続するスマートフォンを選びます。接続なしを選択するとスマートフォンとのペアリングは行いません。
ペアリング削除	ペアリング登録されているスマートフォンの情報を削除できます。削除するスマートフォンを選んでください。削除されたスマートフォンはペアリング接続先選択のリストからも削除されます。
Bluetooth 機器一覧	ペアリング登録されている機器のうち、スマートフォン以外の機器の一覧を確認したり、ペアリングを削除したりできます。
Bluetooth ON/OFF	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ON：カメラの電源をオンにすると、常にペアリング登録されているスマートフォンと Bluetooth 接続します。</li> <li>• OFF：Bluetooth 接続しません。</li> </ul>
撮影時 自動画像 転送	撮影したときに画像を自動的に転送予約するかどうかを設定できます。
スマートフォン位 置情報同期	ペアリング登録されているスマートフォンと位置情報を同期するかどうかを設定できます。
名前	無線 LAN 通信で使用するカメラの名前を変更できます。工場出荷時は、カメラ固有の名前になっています。
電源 OFF 中の画 像転送	カメラの電源をオフにしたときも、撮影した画像をペアリングされているスマートフォンに転送するかどうかを設定できます。
スマートフォン送 信時 圧縮	<p>スマートフォン送信時の画像サイズを変更できます。スマートフォン送信時 <b>圧縮</b> を ON にして画像を送信しても、メモリーカードに保存されている元の画像の画像サイズが変更されることはありません。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• ON：画像サイズを <b>圧縮</b> に圧縮して送信します。</li> <li>• OFF：元画像のサイズのままで送信します。</li> </ul>



- スマートフォンにあらかじめ最新のスマートフォンアプリケーションをインストールしておく必要があります。ご使用いただくアプリケーションはご使用中のスマートフォンの OS により異なりますので、以下のウェブサイトをご覧ください。

<https://app.fujifilm-dsc.com/>

- **Bluetooth ON/OFF** が **ON** で **撮影時 自動画像転送** が **ON** の場合や、再生メニューの **画像転送予約** を設定している場合は、撮影時や再生時、カメラの電源がオフのときに画像を転送します。
- カメラとスマートフォンがペアリングされている状態でスマートフォンアプリケーションを起動しておく、カメラの日付はスマートフォンと自動的に同期されます。

## ファンクションボタンの割り当て変更

**DISP/BACK** ボタンを長押しすると、ファンクションボタンの割り当て設定画面を表示できます。

**1** 撮影画面で**DISP/BACK**ボタンを長押しします。



**2** 割り当てを変更するファンクションボタンを選び、**MENU/OK**ボタンを押します。

**3** 割り当てる機能を選び、**MENU/OK**ボタンを押します。

- 📌 次の機能は **T-Fn1 ~ 4** (タッチファンクション) に割り当てることはできません。
  - 定速ズーム (T)
  - 定速ズーム (W)
  - **Mf** 定速フォーカス (N)
  - **Mf** 定速フォーカス (F)
  - AE LOCK のみ
  - AF LOCK のみ
  - AE/AF LOCK
  - AF-ON
  - AWB LOCK のみ
- セレクターボタンだけで、2つ以上の機能を同時に動作させることはできません。
- ファンクションボタンの割り当ては、**操作ボタン・ダイヤル設定 > ファンクション (Fn) 設定**からも設定できます。

## 割り当て可能な機能

割り当て可能な機能は次のとおりです。

- 画像サイズ
- 画質モード
- RAW
- フィルムシミュレーション
- グレイン・エフェクト
- カラークローム・エフェクト
- カラークローム ブルー
- ダイナミックレンジ
- D レンジ優先
- ホワイトバランス
- 明瞭度
- カスタム選択
- フォーカスエリア選択
- フォーカスチェック
- AF モード
- AF-C カスタム設定
- 顔セレクト 
- 顔検出 ON/OFF
- フォーカスリミッター
- フォーカスチェックロック
- ドライブ設定
- スポーツファインダーモード
- プリ撮影 
- セルフタイマー
- 測光
- シャッター方式
- フリッカー低減
- 感度 AUTO 設定
- プレ防止モード
- 多重露出
- ワイヤレス通信
- フラッシュ機能設定
- TTL-LOCK
- モデリング発光
- FULL HD ハイスピード撮影
- 動画クロープ倍率固定モード  1.29x
-  プレ防止モードブースト
- ゼブラ設定
- 内蔵 / 外部マイクレベル設定
- 4ch 音声再生
- 動画専用操作モード 
- 被写界深度確認
- マニュアル時モニター露出 / AWB 反映
- ナチュラルライブビュー
- ヒストグラム
- 電子水準器
- 情報表示拡大モード
- F-Log ビューアシスト
- ズーム / フォーカスコントロールリング
- 定速ズーム (T)
- 定速ズーム (W)
- **MF** 定速フォーカス (N)
- **MF** 定速フォーカス (F)
- AE LOCK のみ
- AF LOCK のみ
- AE/AF LOCK
- AF-ON
- AWB LOCK のみ
- 絞り設定
- ロック指定
- パフォーマンス
- 撮影後 自動画像転送
- ペ어링接続先選択
- Bluetooth ON/OFF
- クイックメニュー
- 再生モード
- なし (ファンクションボタンの割り当てなし)

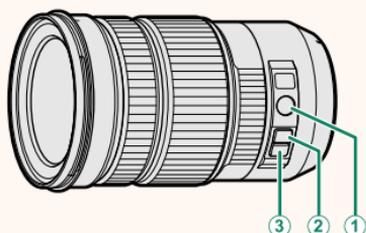
## レンズファンクションボタン

レンズファンクションボタンのある電動ズームレンズを使用する場合、ファンクションボタンに別の機能を割り当てることができます。

### レンズファンクションボタンの工場出荷時設定

工場出荷時に割り当てられている機能とボタンの位置は次のとおりです。

 ここでは、XF18-120mmF4 LM PZ WR を例に説明しています。



レンズファンクションボタン	割り当てられている機能
① Z/F	ズーム / フォーカスコントロールリング
② L-Fn1 (ズームボタン上)	定速ズーム (T)
③ L-Fn2 (ズームボタン下)	定速ズーム (W)

## ■ レンズファンクションボタンの割り当て変更

レンズファンクションボタンの割り当ては、 **操作ボタン・ダイヤル設定 > 電動ズームレンズファンクション (Fn) 設定**で設定できます。割り当てられる機能は次のとおりです。

- 画像サイズ
- 画質モード
- RAW
- フィルムシミュレーション
- グレイン・エフェクト
- カラークローム・エフェクト
- カラークローム ブルー
- ダイナミックレンジ
- D レンジ優先
- ホワイトバランス
- 明瞭度
- カスタム選択
- フォーカスエリア選択
- フォーカスチェック
- AF モード
- AF-C カスタム設定
- 顔セレクト 
- 顔検出 ON/OFF
- フォーカスリミッター
- フォーカスチェックロック
- ドライブ設定
- スポーツファインダーモード
- プリ撮影 
- セルフタイマー
- 測光
- シャッター方式
- フリッカー低減
- 感度 AUTO 設定
- プレ防止モード
- 多重露出
- ワイヤレス通信
- フラッシュ機能設定
- TTL-LOCK
- モデリング発光
- FULL HD ハイスピード撮影
- 動画クロップ倍率固定モード 
-  プレ防止モードブースト
- ゼブラ設定
- 内蔵 / 外部マイクレベル設定
- 4ch 音声再生
- 動画専用操作モード 
- 被写界深度確認
- マニュアル時モニター露出 / WB 反映
- ナチュラルライブビュー
- ヒストグラム
- 電子水準器
- 情報表示拡大モード
- F-Log ビューアシスト
- ズーム / フォーカスコントロールリング
- 定速ズーム (T)
- 定速ズーム (W)
- **MF** 定速フォーカス (N)
- **MF** 定速フォーカス (F)
- AE LOCK のみ
- AF LOCK のみ
- AE/AF LOCK

- AF-ON
- AWB LOCK のみ
- 絞り設定
- ロック指定
- パフォーマンス
- 撮影後 自動画像転送
- ペアリング接続先選択
- Bluetooth ON/OFF
- クイックメニュー
- 再生モード
- なし



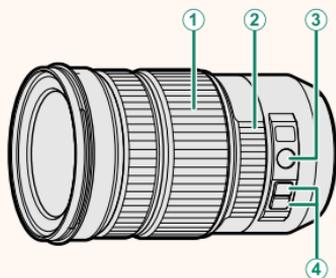
- **なし**を選ぶと、レンズファンクションボタンの割り当てはなくなります。
- **定速ズーム (T)** または、**定速ズーム (W)** を割り当てているときは、機能別ロック設定が無効になります。

## 電動ズームレンズについて

電動ズームレンズを使用しているときは、ズーム/フォーカスコントロールリング、ズームボタン、ズームリングでズーム操作が行えます。

濡れた状態でズーム操作を行うと、内部に水が入りやすくなるので、水分を拭き取ってから操作してください。

ここでは、XF18-120mmF4 LM PZ WR を例に説明しています。



名称	説明
① ズームリング	ズームリングを回してマニュアルでズーム操作が行えます。
② ズーム/フォーカスコントロールリング	ズーム/フォーカスコントロールリングを回している間、電動ズームします。回す量によってズームの速度が変わります。
Z/F ボタン	
③ (ズーム/フォーカス切り換えボタン)	ズーム/フォーカスコントロールリングの機能をズームまたはフォーカスで切り替えることができます。
④ ズームボタン	ズームボタンを押すと一定速度で電動ズームします。もう一度押すとズームを終了します。

- **操作ボタン・ダイヤル設定 > 電動ズームレンズファンクション (Fn) 設定**で、Z/F ボタンやズームボタンに別の機能を割り当てることもできます。
- **操作ボタン・ダイヤル設定 > レンズズーム/フォーカス設定**で、ズームボタンのズーム速度を変更できます。

## 無線通信で接続

カメラとスマートフォンやパソコンを無線で通信できます。無線通信の使用  
方法については、以下のサイトをご覧ください。

<http://fujifilm-dsc.com/wifi/>

## スマートフォンと通信する

### スマートフォンにアプリケーションをインストールする

カメラとスマートフォンを接続するためには、あらかじめ専用のアプ  
リケーションをスマートフォンにインストールする必要があります。  
以下のウェブサイトをご覧ください。スマートフォンにアプリケーション  
をインストールしてください。

<https://app.fujifilm-dsc.com/>

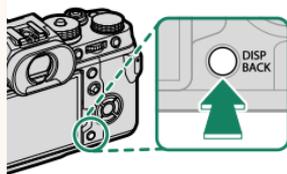


 使用できるアプリケーションはスマートフォンのOSによって異なります。

### カメラとスマートフォンを接続する

カメラとスマートフォンをペアリングして、Bluetooth®で接続します。

**1** 撮影画面でDISP/BACKボタンを長押しします。

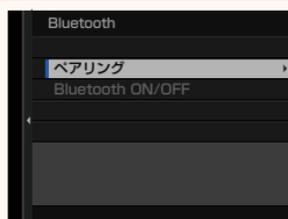


 再生画面で長押ししたときは、手順3に進みます。

**2 Bluetoothを選び、MENU/OKボタンを押します。**



**3 ペアリングを選び、MENU/OKボタンを押します。**



**4 スマートフォンのアプリケーションを起動し、カメラとペアリングします。**

詳しい手順は以下のウェブサイトをご覧ください。

<https://app.fujifilm-dsc.com/>

ペアリングをすると、自動的にカメラとスマートフォンが Bluetooth で接続されます。カメラとスマートフォンが接続されると、カメラの表示画面にスマートフォンアイコンと白い Bluetooth アイコンが表示されます。



- 一度ペアリングを行うと、スマートフォンアプリケーションを起動するたびに自動的にカメラと接続します。
- スマートフォンと接続しないときは Bluetooth をオフにするとカメラの消費電力を抑えることができます。

## スマートフォンアプリケーションを使用する

スマートフォンアプリケーションを使用して、次のようにスマートフォンに画像を転送できます。

 あらかじめ **Bluetooth/ スマートフォン設定 > Bluetooth ON/OFF** を **ON** にしてください。

### スマートフォンアプリケーションで選んで画像を転送する

スマートフォンアプリケーションで転送する画像を選んで、スマートフォンに画像を転送することができます。

 スマートフォンアプリケーションの詳細は、以下のウェブサイトをご覧ください。

<https://app.fujifilm-dsc.com/>

### 撮影した画像を自動的に転送する

 **接続設定の Bluetooth/ スマートフォン設定 > 撮影時 自動画像転送** を **ON** にすると、撮影した画像がペアリングしているスマートフォンに自動的に転送予約されます。

-   **接続設定の Bluetooth/ スマートフォン設定 > Bluetooth ON/OFF** が **ON** で、**電源 OFF 中の画像転送** が **ON** のときは、カメラの電源がオフのときでも画像をペアリングされているスマートフォンに転送します。
-  **接続設定の Bluetooth/ スマートフォン設定 > スマートフォン送信時**  
 **圧縮** を **ON** にすると、転送する画像のサイズを圧縮して転送します。

### 再生メニューから画像を選んで転送する

**画像転送予約 > コマ選択** で、選んだ画像を Bluetooth® でペアリングしているスマートフォンに転送できます。

## パソコンに画像を保存する (FUJIFILM PC AutoSave)

カメラとパソコンは、無線 LAN (Wi-Fi) で接続できます。カメラとパソコンを接続するためにあらかじめパソコンへ専用のアプリケーションをインストールしてください。

### FUJIFILM PC AutoSave

無線 LAN を使ってカメラからパソコンに画像を保存するには、保存先のパソコンにあらかじめ最新の PC アプリケーション「FUJIFILM PC AutoSave」をインストールして保存先を設定しておく必要があります。「FUJIFILM PC AutoSave」については以下のサイトをご覧ください。

[http://app.fujifilm-dsc.com/jp/pc\\_autosave/](http://app.fujifilm-dsc.com/jp/pc_autosave/)

### パソコンに画像を保存

再生メニュー > PC 保存で、無線 LAN を使ってカメラからパソコンに画像を保存できます。



## カメラで使える別売アクセサリ

このカメラでは、以下の富士フィルム製別売アクセサリを使用できます。最新情報については、<https://fujifilm-x.com/ja-jp/accessories/> をご覧ください。

---

**充電式バッテリー NP-W235**：リチウムイオンタイプの大容量充電式電池です。

**デュアルバッテリーチャージャー BC-W235**：充電式バッテリー NP-W235 を 2 個同時に充電できます。充電時間は約 200 分（+ 25℃において）です。30W 以上の出力に対応した給電機器を使用することで充電時間が最短約 150 分になります。

---

**リモートリリース RR-100**：三脚と併用してブレを軽減したいときなどにお使いください（φ 2.5mm 端子）。

---

**ステレオマイク MIC-ST1**：動画撮影時の外部マイクとしてお使いください。

---

**XF シリーズレンズ /XC シリーズレンズ**：FUJIFILM X マウント専用の交換レンズです。

---

**シネマレンズ FUJINON MKX シリーズレンズ**：FUJIFILM X マウント専用のシネマレンズです。

---

**マクロエクステンションチューブ MCEX-11/16**：カメラボディと交換レンズの間に装着することで、高い撮影倍率でマクロ撮影が可能となります。

---

**テレコンバーター XF1.4X TC WR**：対応するレンズの焦点距離を約 1.4 倍にするテレコンバーターです。

---

**テレコンバーター XF2X TC WR**：対応するレンズの焦点距離を約 2.0 倍にするテレコンバーターです。

---

**M マウントアダプター**：豊富なバリエーションを持つ M マウントレンズをカメラボディに装着するためのマウントアダプターです。

---

**ボディキャップ BCP-001**：カメラのレンズ取り付け部の蓋です。

---

---

**クリップオンフラッシュ EF-X500**：TTL 自動調光機能、マニュアル発光に対応した、最大ガイドナンバー 50 (ISO100・m) のクリップオンタイプのフラッシュです。同調速度を超えた高速シャッターに追従する FP (ハイスピードシンクロ) 発光や、富士フィルム光通信多灯システムのマスターフラッシュ、リモートフラッシュとしても使用できます。別売外部電源 EF-BP1 にも対応しています。

---

**バッテリーパック EF-BP1**：クリップオンフラッシュ用の外部バッテリーパックです。単 3 電池 8 本を搭載可能です。

---

**外付けフラッシュ EF-X8**：カメラ本体から電力を供給する、コンパクトなクリップオンタイプのフラッシュです。最大ガイドナンバーは約 8 (ISO100・m)、照射角度は 16mm (35mm 判換算で 24mm 相当) です。

---

**クリップオンフラッシュ EF-42**：TTL 自動調光機能、マニュアル発光に対応した、最大ガイドナンバー 42 (ISO100・m) のクリップオンタイプのフラッシュです。

---

**クリップオンフラッシュ EF-X20**：TTL 自動調光機能、マニュアル発光に対応した、最大ガイドナンバー 20 (ISO100・m) のクリップオンタイプのフラッシュです。

---

**クリップオンフラッシュ EF-20**：TTL 自動調光機能のみに対応した、最大ガイドナンバー 20 (ISO100・m) のクリップオンタイプのフラッシュです。

---

#### 縦位置バッテリーグリップ VG-XT4

**三脚グリップ TG-BT1**：Bluetooth に対応し、グリップを握ったまま、動画・静止画の撮影や、対応する電動ズームレンズ使用時にズーム操作ができる三脚グリップです。

---

**グリップベルト GB-001**：本体に装着することでホールド感を高めます。ハンドグリップと組み合わせることで、さらに安定性が向上いたします。

---

**カバーキット CVR-XT4**：X-T4 用カバーキットです。シンクロターミナルカバー、ホットシューカバー、縦位置バッテリーグリップ用端子カバー（ブラックとシルバー）、メモリーカードスロットカバーが入っています。

---

**instax SHARE プリンター SP-1/SP-2/SP-3**：撮影した画像を無線 LAN で送信し、簡単にチェキフィルムにプリントできるプリンターです。

---



# FUJIFILM

---

**FUJIFILM Corporation**

7-3, AKASAKA 9-CHOME, MINATO-KU, TOKYO 107-0052, JAPAN

<https://fujifilm-x.com>

